

# “私わたしの挑ちようせん戦”

## ビジネスプラン誕生の裏側

第2回・チャレンジ部門 優秀賞 受賞

3Dプリンターの技術を活かし  
オンラインで  
清水焼オーダーを可能に！



弊社は清水焼の作家物などを扱う小売店です。私が入社した2015年はインバウンドで賑わっていた頃。売上の6〜7割がインバウンド客によるもので、「戦争や地震で外国人観光客が来なくなったら危険だ」と感じていました。当時は売上の1割ほどが百貨店の法人外商や飲食店などのB to B 事業でしたが、もっと比重を増やそうと決

め、2017年頃からオリジナル商品の開発や、見本市への出展を開始しました。

その様な時、大手自動車メーカーからの打診で、清水焼を使ったエンブレムを企画する機会がありました。そこで目にしたのが3Dプリンターで、細かなデザインが表現できることに驚いたのです。「我々の世界にも取り入れたい」と思い、知恵・1グランプリ受賞プラン『カスタムメイドサービス』にノウハウを活用しました。カスタムメイドサービスは、お客様がイメージする焼き物をデジタル処理と3Dプリンターを使ってつくりあげるものです。着置きほど



の小さなものから、大きなオブジェまで、様々な焼き物をつくるのが可能。コロナ禍の中で企画したもので、ご相談から試作そして完成までオンラインで完結できるようになっています。

またカスタムメイドサービスの前段階として、清水焼の新たな楽しみ方「ARTMENTION」も企画しました。陶板を1枚または複数枚並べて飾り、アートとして鑑賞するものです。陶器ですから飲食店や商業施設、野外など様々な場所が飾ることができます。清水焼ならではの魅力や、建築やデザイン業界の方々にも知っていただければ嬉しいです。

現在、工芸の業界は厳しい状況にありますが、同じベクトルをもつ方々と刺激し合い、力を合わせ、知恵を出し合えば乗り越えられるはずだと強く感じています。

### 浅井 洋平 株式会社東五六 代表取締役社長

1981年京都市生まれ。大学卒業後、IT企業を経て、2015年東五六に入社。小売業を主軸としながら、法人向け事業にも注力し、国内外の販路開拓を推し進める。店舗運営や販路開拓活動をしていく中で、京焼・清水焼の認知度の低さを実感。世界中の人々に「京焼・清水焼」を知ってもらうことが業界の発展と信じ、従来の枠組みにとらわれることなく、異業種との協業を行う等、新たな価値創造の挑戦を続けている。

#### ビジネスプランの詳細はこちら

<https://www.kyo.or.jp/chie/contest/gp/117440.html>



#### 今後予定している支援

「京焼・清水焼」を発信するため、10月7日～28日(予定)に「ARTMENTION」、 「和讃美」製作者の個人展覧会を店舗ギャラリースペース内で開催されます! 「清水焼×食」のコラボレーションイベントも考えておられるそうです。本イベントのプレスリリースをはじめとした広報・集客支援を行います!